剣道専門部ガイドライン

1. 団体戦は、試合の１試合前までは、２階観覧席で待機する。試合後は速やかに観覧席（選手控え）に戻り、１階試合場フロアーに残らないようにする。

個人戦については、最初から１階にいて構わないが、試合が終了すれば速やかに試合場フロアーより退出すること。

1. 観覧席では、できる限り他者と席を前後左右１つ以上空けて着席する。
2. 試合中は、面マスクを必ず着用する。面シールドについては任意とする。（全剣連の周知参照）また、試合待機中など、試合以外の時は、家庭用マスクを着用する。

面マスクは医療用のものでなく、息苦しくないものを使用すること。加えて、必ず口に直接触れていることとする。

1. 役員・審判員も必ずマスクを着用する。
2. 通常通り「応援は拍手のみ」であるが、特に今大会は徹底する。
3. 試合場は、通常よりも他の試合場との間隔を空け、選手控えのスペースを広く取る。
4. 試合後は、「手洗い」と「うがい」の徹底をする。
5. 各試合場の審判主任席には、必ずアルコール消毒液を置き、選手、審判、関係者が使用できるようにする。
6. 会場に入場できるのは以下の通り。

選手・部員、顧問、引率者、役員、審判員、各校の顧問が認めた３年生の保護者（入場許可証が必要）

1. 当日の開場は８：００とする。ウォーミングアップは、以下の通り行う。

高松地区は８：１５～８：４５

その他の学校については８：４５～９：１５

高松地区の学校は次の通り。

三木、高松北、高松東、高松中央、高松商業、高松、高松第一、高松桜井、高松南、香川中央、英明、大手前高松、香川誠陵、高松西、高専高松

1. 大会の2週間前からの行動歴が説明できるようにしておくこと。また、当日も含め、検温の記録、健康状態の記録についても同様に各自行うこととする。